

# 熊本県 県北広域本部が設置されました

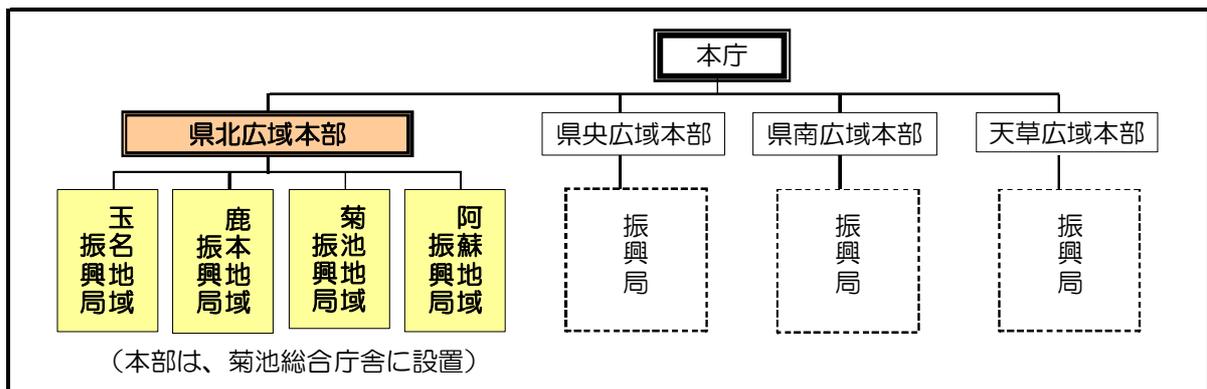
～平成25年4月から、10地域振興局体制を4広域本部10地域振興局体制としました。～

## 1 広域本部の設置の趣旨等

本県の取組みの基本方針である「幸せ実感くまもと4カ年戦略」に基づく地域振興の推進や住民サービスの提供を効果的・効率的に果たしていくため、地域振興局の広域体制を整備し、地域振興局を束ねる広域本部を設置しました。

住民の皆さんに直接関わる福祉などの行政サービスは、地域振興局等で引き続き提供し、広域本部では、地域振興など広域的な取組の推進や多くの経験と知識を要する専門的な業務を実施します。

(組織図)



## 2 県北地域の概況

- 県北地域は、東は九重連山、西は有明海に面し、南は熊本市、北は福岡県、大分県と隣接しています。
- 阿蘇の外輪山を源流とする菊池川の流域には、全国有数の装飾古墳群があり、古代山城の鞠智城、中世の菊池一族関連史跡など数多くの歴史遺産があります。また、各地域に多数の温泉があり、県内外から多くの観光客が訪れています。
- 全国的にも高い評価を得ている良質の米や野菜の産地であり、県下有数の畜産地帯ともなっています。



鞠智城イメージキャラクター  
ころう君

- 九州縦貫自動車道や阿蘇くまもと空港まで近距離という利便性の高さから、企業の立地が進んでいます。
- 九州新幹線の新玉名駅を県北の玄関口として、交流人口の拡大が期待されています。
- 豊かな自然と地元の安心・安全な農産物に加え、商工業施設の整った多彩な豊かさを持つ活力ある地域となっています。

《県北地域の基礎データ H22 国調》

人口：466,212 人（県全体の 25.7%）

面積：2,267 km<sup>2</sup>（県全体の 30.6%）

市町村数：6 市 12 町村